

読書

マクルーハン グーテンベルクの銀河系 を、とりあえず一通り読んだ。

乱暴にまとめると、

部族的な時代 / 社会では聴覚が主体だったが、

表音文字とその活字を通じて視覚を拡張し、聴覚を抑圧して今日にいたってきた。

一方、電子機器の発達は聴覚を拡張し、また通信の同時性によって地球単位での部族的な社会になる。

... というような話、か。

いまひとつ

はながずるずるして、身が入らなかった。